

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成13年度)

# 平成13年度活動報告

## 1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(平成14年3月31日)

項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文献記録	合 計
点数	3.974	1.683	80.976	516	7.902	5.736	2.502	103.289						

収蔵資料再確認により、本年度データに修正済

2) 資料受入状況(平成13年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集 ( 購 入 )		計 ( 点数 )
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
H 9	45	551	0	0	2	2	553
10	58	899	0	0	0	0	899
11	40	653	0	0	0	0	653
12	48	2006	0	0	1	1	2007
13	38	1840	0	0	0	0	1840

3) 平成13年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

石崎 佐吉……ひな人形	1点	鷺巢 俊誠……棹秤	1点
遠藤 悦子……工業用あみもの機セット他	7点	渡部 久子……打掛、帯他	12点
大河原 誠……脇息	1点		
大久保博一……軍服毛布、ステレオ	2点		
大本 隆雄……蓄音機用竹針	7点		
奥下 五一……あみもの機他	4点		
掛水 孝幸……鉄瓶、火鉢	2点		
蟹谷 正勝……五月人形セット	1点		
上手 富雄……大鋸屑ストーブ	1点		
才川 博成……8ミリビデオカメラ一式、計算機他	6点		
西條 久喜……手形と書簡(名寄岩)	1点		
JR名寄駅……旧名寄本線入場券他	7点		
完土 了子……とらばさみ	1点		
渋谷 智子……火鉢、枡、水瓶他	19点		
杉田 裕子……古写真他	53点		
清野 敏幸……EPレコード	8点		
清野 吉恵……テレビ	1点		
全写連名寄支部……写真	101点		
大光寺 宏……旧国鉄腕章	3点		
田中 英一……馬そり、棹秤、サツテ他	29点		
谷口 征男……蓄音機、SPレコード他	119点		
筒淵 正義……温床如雨露、肥料まき	2点		
中鉢 紀一……焼きゴテ、柳行李他	6点		
長岡 康夫……図書	1点		
名取 昭……子供用そり、薪ストーブ他	18点		
名寄市市民活動課……8ミリビデオカメラ、テープ他	18点		
平井由美子……小夜衣、産着、雪下駄他	30点		
広田 道生……石臼、杵	2点		
前川 清市……刺し子半纏	2点		
森実商店……レジスター、フェックライター他	85点		
保村新一郎……餅つきセット他	11点		
梁瀬 修……市街図、前掛、腕章他	4点		
吉田 吉夫……旧国鉄関係資料	15点		

4) 平成13年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	134	139	5	0	303	21	5	216	818	25	32
5月	456	426	10	144	126	0	8	632	1,794	27	66
6月	127	176	20	36	51	6	5	299	715	26	27
7月	153	258	5	20	144	6	5	375	961	29	33
8月	336	606	17	19	90	21	5	652	1,741	29	60
9月	131	212	1	92	212	10	10	443	1,101	27	40
10月	88	182	4	39	72	54	11	978	1,417	26	54
11月	71	94	19	0	104	18	5	304	610	27	22
12月	21	39	0	0	30	6	6	184	280	26	10
1月	32	109	0	0	5	0	4	385	531	23	23
2月	18	104	1	0	127	8	7	500	758	26	29
3月	64	114	14	38	5	0	6	480	715	29	24
合計	1,631	2,459	96	388	1,269	150	36	5,448	11,441	320	35

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

第8回特別展「どんぐりの森」

と き 7月14日～8月19日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 167点

内容 市民になじみの深いミズナラの生態や活用などについて紹介した。実際にミズナラの樹をホールに設置し、年輪標本やミズナラ製の樽、臼、木炭などを展示。またサポーターの長谷川定雄さんの木工作品も展示した。

主催 名寄市北国博物館

～企画展～

子供美術教室作品展

と き 4月1日～8日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約100点

内容 1年間を通して学んだ絵画や工作を展示。個性豊かな力作を紹介。

主催 棚橋美術教室

なよろ野外植物展

と き 4月25日～5月6日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約63点

内容 名寄周辺に自生する植物の標本や植物画の他、リースなどの展示を通して地域の自然を紹介した。

主催 なよろ野の花の会

共催 名寄市北国博物館

名寄野鳥の会創立20周年記念

「野鳥の会二十年・話題の鳥たち」

と き 5月10日～20日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約67点

内容 会員撮影の野鳥の写真や会員で画

家の棚橋永治さんの野鳥画、オジロ  
ワシなど野鳥の羽根を展示した。

主 催 名寄野鳥の会

オーロラ写真展「風の光」

と き 5月23日～6月10日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約50点

内 容 会員3名が、アラスカ州フェアバンクスに滞在した際収めた写真を展示。様々な表情を見せるオーロラ姿を見ることができた。また、オーロラのビデオ上映も行われた。

主 催 細氷現象PHOTO研究会

野の花 山の花 ～上岡華栖展～

と き 6月14日～24日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 40点

内 容 スケッチ画の作者・上岡華栖さんが、イラストを中心に登山で撮影した写真なども展示。また各作品にあわせた生け花を飾り、自然の植物に親しみを持って鑑賞できた。

主 催 風樹舎

樹のテーマ展「樹はいいなあ」

と き 8月28日～9月16日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約300点

内 容 自然に関心を持ってもらい、良い本に触れて知的環境を守ってほしいと、解説書やエッセイなどの関連書籍、ツルで作ったオブジェなどの木製品、木製家具などを展示した。

主 催 風樹舎

野鳥写真・和紙ちぎり絵展

と き 9月18日～23日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 写真25点、ちぎり絵23点

内 容 水辺の野鳥を中心とした写真展と、風景や静物を描いた和紙ちぎり絵を展示。

主 催 中島稔・節代夫妻（旭川市在住）

写真展「冬の鉄路

～ロータリー除雪機関車が行く～」

と き 9月28日～10月10日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約24点

内 容 昭和62年から深名線をテーマに撮影し続けてきた中嶋氏が、平成6年までの間に撮影した写真を展示。豪雪の中で除雪作業に奮闘する機関車の雄姿が見られた。

主 催 中嶋康裕

MOA名寄児童画作品展

と き 10月13日～14日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 30点

内 容 上川北部の児童による絵画作品の展示。コンクール及び表彰が行われた。

主 催 MOA名寄児童作品展実行委員会

陽だまり展

と き 10月16日～21日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約80点

内 容 トウモロコシの皮を利用した人形、ドライフラワー等を展示。メルヘンを思わせる優しい空間に包まれた。

主 催 西尾真智子

北国の木とふれあう展

と き 10月23日～28日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約100点

内 容 木の形や色など素材を活かした時

計や温度計、置物などの作品を展示。  
技術の素晴らしさを眺め、木の風合  
いや温かみに触れることができた。

主 催 長谷川定雄

心とパワーを伝える中名寄地域合同作品展

と き 10月30日～11月11日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約140点

内 容 中名寄小学校児童と中名寄地区住  
民による作品展で、大人から子供へ  
手仕事の知恵等を伝えるため、手作  
りによる様々な作品が展示された。

主 催 中名寄小学校同校PTA

「はばたき」～野鳥写真展～

と き 11月17日～12月2日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 30点

内 容 自宅庭や名寄市内・周辺で撮影した  
野鳥と動物の写真を展示。身近にあ  
りながら、日頃目にすることの少な  
い野鳥などを紹介した。

主 催 岡本竜雄

ランプシェード作品展

と き 11月22日～12月2日

ところ 北国博物館ラウンジ

展示数 53点

内 容 10月25日に開催したランプシェー  
ド講習会で作製した作品を展示。作  
品を通して、来館者に土の温かみを  
感じてもらった。

主 催 名寄市北国博物館

雪舞いの日々に

～針と糸が縫いあげる世界～

と き 12月12日～1月13日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約40点

内 容 東鷹栖町で農家を営む岩戸民子さ  
んが作製したパッチワークの作品  
展。布で作ったはがきから、ベッド  
カバー大のものまであり、手作りの  
温かみに触れることができた。

主 催 風樹舎

しし座流星雨写真展

と き 1月18日～31日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 44点

内 容 天文サークル「天斗夢視」の会員6  
名が、平成13年11月に大出現したし  
し座流星雨の撮影に見事成功。その  
流星雨を中心とした美しい天体の  
写真と撮影機材を展示した。

主 催 市立木原天文台

蓄音機・針の奏でるメロディー

と き 2月2日～17日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約140点

内 容 博物館所蔵の蓄音機とSPレコー  
ドを中心として展示し、合わせて蓄  
音機の歴史やその仕組みについて  
解説した。また1日2回、展示して  
いる蓄音機で小コンサートを行い、  
懐かしく素朴な音色に触れていた  
だいた。

主 催 名寄市北国博物館

一品展「ひなまつり」  
と き 2月21日～3月3日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 3セット他約30点  
内 容 収蔵資料の有効活用を目的とした一品展。博物館所蔵のひな飾りに加え、重箱、鏡台など昔ながらの嫁入り道具を展示し、さらにおはじきやおてだまなど昔の遊びコーナーを設けた。  
主 催 名寄市北国博物館

「北国の彩・4」～及川幸雄絵画展～  
と き 3月5日～10日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 23点  
内 容 今回の作品は今までとは違った技法を使用した油絵が並んだ。流水シリーズや秋冬の風景画など透明感あふれる絵画を見ることができた。  
主 催 及川幸雄

新着資料展  
と き 3月14日～27日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 200点  
内 容 平成13年度に市民から寄贈を受けた資料を公開し感謝の意を表し、あわせて博物館機能の紹介をした。  
主 催 名寄市北国博物館

参加者 延べ 175名  
主 催 名寄市北国博物館  
共 催 道北自然観察指導員会  
内 容 学校が休みの第2土曜日を利用し子供達に身近な自然に触れてもらいながら、自然観察の正しい知識を身につけてもらうために開催。

#### 開講日程

5月12日 ミズナラの森探検  
(名寄公園 35名)  
6月23日 水辺の森観察  
(下川町サンル川 17名)  
7月14日 いろいろな木を見てみよう  
(北大演習林 24名)  
8月11日 森のゲーム「指令!宝物を探せ」  
(名寄公園 21名)  
9月 8日 緑丘ネイチャーサイクリング  
(緑丘地区 26名)  
10月17日 森のめぐみを集めよう  
(健康の森 19名)  
11月10日 森のめぐみを食べよう  
(博物館 26名)  
12月 8日 落ち葉のステンドグラス  
(博物館 19名)

#### 森の野鳥観察会

と き 5月20日  
ところ ピヤシリ自然休養林  
参加者 22名  
共 催 名寄野鳥の会  
内 容 野鳥観察の適した新緑の季節に、ピヤシリに棲む野鳥を観察しながら、春の森の息吹を感じてもらった。

## 2)自然観察会

「小さな自然観察クラブ」  
と き 5月～12月の第2土曜日  
ところ 市内一円および近郊

を使ったアイスクリーム作りなどを行った。

#### オホーツクの花めぐり

と き 6月10日  
ところ オムサ口原生花園  
参加者 26名  
共 催 なよる野の花の会  
内 容 オホーツク海に面する原生花園で  
海浜植物を中心に観察した。

#### コムケ湖探鳥会

と き 9月2日  
ところ 紋別市コムケ湖  
参加者 25名  
共 催 名寄野鳥の会  
内 容 水鳥の飛来地として知られる場所  
で、名寄では見られないシギ・チドリ類の観察を行った。

#### 天塩岳山麓植物観察会

と き 10月14日  
ところ 天塩岳ヒュッテ  
参加者 11名  
共 催 なよる野の花の会  
内 容 天塩岳の登山口周辺の紅葉を楽しみ森林植物を観察した。

#### 冬の森ウォーキング

と き 2月23日  
ところ 博物館周辺  
参加者 7名  
主 催 名寄市北国博物館  
内 容 博物館周辺のミズナラ林をスノーシューを履いて散策した。冬の森の営みを肌で感じてもらった。

#### 雪とあそぼう！

と き 3月9日  
ところ 北国博物館前  
参加者 20名  
共 催 北国文化会議  
内 容 もっと雪に親しみ、いろいろな雪遊びをしようという目的で、雪中綱引きなどのゲームやイグルー作り、雪

#### 3) 講 座

「土のひびき ~土笛・土鈴を作ろう~」

と き 7月27日(形作り)  
8月9日(野焼き)  
ところ 名寄市北国博物館  
参加者 7/27 午前:21名 午後:15名  
8/9 午前:21名 午後:15名  
内 容 博物館周辺は優良な粘土地帯。その地元でとれる粘土を利用して土笛と土鈴を作製。粘土から形成し乾燥させ、野焼きにて完成した。

#### 名寄の文学を訪ねて

と き 9月2日  
ところ 市内各所  
参加者 20名  
内 容 歌碑や名寄が取り上げられている物語に関連する場所などを訪れ、郷土の文学の知識を深めた。  
共 催 市立名寄図書館

#### ランプシェード作り講習会

と き 10月25日(昼と夜の部:計2回)  
ところ 北国博物館講堂  
参加者 36名  
内 容 地元産の粘土土管を利用して、ろうそく覆いを作り、名寄の素材を生かしたあかりを生活にとりいれる。  
主 催 名寄市北国博物館  
協 力 名寄土管製作所

#### 森のクリスマスオブジェ作り講習会

と き 12月1日  
ところ 北国博物館講堂  
参加者 22名  
内 容 冬を楽しむ一つ的手段として身近な自然の素材を活かした飾り物作りの体験を行った。  
主 催 北国文化会議  
北海道フィンランド協会名寄支部  
協 力 名寄市北国博物館

#### クリスマスリース「森のめぐみ」

と き 12月9日  
ところ 北国博物館講堂  
参加者 17名(小学生対象)  
内 容 ドングリ、クルミ、マツボックリやおオウバユリなど名寄の森の実などを活かしたリースを作製。  
主 催 名寄市北国博物館

講 師 山本 純郎  
参加者 51名  
内 容 シマフクロウの生態に加え、その減少した原因や森林伐採による自然環境の破壊による影響を語った。  
共 催 名寄野鳥の会

#### 蘇らそう天塩川の清流

「森と川と海はひとつ」  
と き 11月2日  
ところ 北国博物館講堂  
講 師 柳沼 武彦  
参加者 57名  
内 容 森を育てることは魚を育てることになるとして、失われた自然環境の復元を訴えた。  
主 催 天塩川復元研究会

#### 北国歴史講座

「北まわりの旧石器文化  
～石器ねつ造問題をめぐって～」  
と き 2月28日  
ところ 北国博物館講堂  
講 師 札幌学院大学助教授 鶴丸 俊明  
参加者 42名  
内 容 現在の日本考古学界の状況を説明し、どのようにしてねつ造事件が発生したのかを語った。細かな研究や基本が忘れられ、派手な成果を求めることに警告した。  
主 催 名寄市北国博物館  
共 催 道北地区博物館等連絡協議会

#### 4 講演会

##### 北国講演会・名寄野鳥の会20周年記念講演

##### 「シマフクロウの棲む環境」

と き 10月11日  
ところ 北国博物館講堂



## 5 特別企画

### ゴールデンウィーク企画

「博物館であそぼう！」

と き 5月3日～6日

ところ 名寄市北国博物館

参加者 626名

主 催 名寄市北国博物館

内 容 竹馬、割箸鉄砲、空き缶ぼっくり、お手玉、ぶんぶんコマなど、昔の伝承遊びや手づくりのおもちゃを楽しんでもらった。

### 企画展「針の奏でるメロディー」関連企画

なつかしのメロディー「雪あかりコンサート」

と き 2月8日(午後6時から)

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 51名

主 催 名寄市北国博物館

内 容 館周辺に設置されたスノーランタンとスノーボールの光に包まれながら、蓄音機の懐かしい音色に聴き入った。

### ミニエクスプレスなよろ号 試乗・授賞式

と き 5月26日

ところ 博物館前駐車場

参加者 70名

主 催 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

内 容 留萌市の鉄道模型愛好家・渡辺史さんから特急型模型気動車を購入してその名称を公募、「ミニエクスプレスなよろ号」と決定した。その表彰式と試乗会を開催した。

## 3. 調査・研究

### 第3回薬用植物に関するワークショップ

テーマ：北方先住民族の有用植物とその利用法について - その2 -

と き 8月25日～8月26日

ところ 北国博物館講堂

美深町松山湿原

内 容 薬学、博物館関係者と一般市民が集い、薬用植物の利用のされ方や今後の生かし方について研究を深めた。

### 「樹はいいなあ」関連企画

「みどりの風コンサート」

演 奏 福井 岳郎

語 り 松信 雅子

と き 9月16日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 56名

共 催 風樹舎

内 容 南米産弦楽器のチャランゴやあし笛のケーナなどを演奏し、森や樹木をうたった詩が語られた。

～1日目～

《講演会》

・南米アンデス・アマゾンの薬用植物

日本薬剤師研修センター 佐竹元吉

・カナダ先住民族の植物利用

サトウカエデの樹液・メイプルシロップをめぐる

(財)日本私学教育研究所 福岡イト子

・アイヌ民族に利用されている有用植物ルタバガについて

独立行政法人 農業技術研究機構

東北農業研究センター 石田正彦

・新疆ウイグル医薬およびその利用

新疆大学生命科学技術学院

教授 アブドラ・アバス

## 《研究会》

・ 国立医薬品食品衛生研究所  
北海道薬用植物栽培試験場

～ 2 日目～

### 《薬用植物野外観察会、アイヌ料理試食》

会場 美深町松山湿原  
講師 旭川アイヌ協議会伝承部  
部長 杉村 満  
杉村 フサ  
木下 良裕  
北方生薬研究所  
北海道大学薬学部薬用植物園助手  
吉田 尚利  
北見工業大学教授 山岸 喬  
なよろ野の花の会 会長 本間 尚治郎  
事務局長 三浦 忠一  
名寄野の花の会会員、講演会講師4名

主催 薬用植物に関するワークショップ  
実行委員会

後援 国立医薬品食品衛生研究所北海道  
薬用植物栽培試験場 / 日本生薬学  
会北海道支部 / (社)北海道薬剤師  
会 / (社)北海道ウタリ協会 / 旭川  
アイヌ協議会 / 北海道 / なよろ野  
の花の会 / 名寄市 / 名寄市立短期  
大学 / 名寄市北国博物館

## 4. 協力団体の活動

### 1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日  
会長 中田 一良  
会員数 50名  
事務局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地  
名寄市北国博物館(01654)3 - 2575

[平成13年度の事業]

4月17日 平成13年度総会(丸福食堂16名)  
4月26日 冬囲いシート撤去作業・清掃  
(名寄公園延べ17名)  
4月29日～10月14日 日曜祝日巡視及び保守作業  
(延べ80名)  
5月26日 ミニクス<sup>®</sup>スなよろ号 試乗会  
(延べ70名)  
6月15,16日 ミニクス<sup>®</sup>スなよろ号レール塗装作業  
10月11,12日 冬囲いシート掛け作業(延べ12名)

### 2) 名寄郷土史研究会

設立 昭和36年2月14日  
会長 山崎 博信  
会員数 22名

事務局 〒096-0012名寄市西2条南10丁目  
光名寺内(01654)2 - 2852

[平成13年度の事業]

名寄市史編纂業務への協力

### 3) 名寄野鳥の会

設立 昭和56年5月8日  
会長 奥下 五一  
会員数 40名  
事務局 〒096-0030 名寄大通北4丁目  
奥下 五一 方(01654)3 - 9076

[2001年度の活動]

3月25日 定期総会、名寄公園探鳥会  
(北国博物館、名寄公園 10名)  
4月16日 宮島沼探鳥会(美幌市宮島沼 5名)  
4月29日 アオサギ営巣調査(中名寄)  
5月10～20日 野鳥展「思い出の野鳥」(博物館)  
5月20日 ピヤシリ探鳥会  
(ピヤシリ自然休養林 22名)  
9月2日 コムケ湖探鳥会  
(紋別市コムケ湖 25名)  
10月11日 創立20周年記念講演会  
「シマカウの棲む環境」講師:山本純郎氏  
(博物館 51名)  
2月17日 オジロワシ・オオワシー斉調査  
(名寄周辺 4名)  
連絡紙:「さえずり」105号～109号

### 4) なよろ野の花の会

設立 昭和58年11月10日  
会長 本間尚治郎  
会員数 59名  
事務局 〒096-0037 名寄市西7条北4丁目  
本間尚治郎方(01654)3-9941

[2001年度の活動]

4月25日～5月6日 野外植物展  
(北国博物館、出品者 30名)  
5月15日 定期総会、春の花観察会  
(健康の森 10名)  
6月10日 海浜植物観察会  
(紋別市オムサ口原生花園 21名)  
8月25日～8月26日  
第3回薬用植物に関するワークショ  
ップ協賛参加

野外観察会（松山湿原 延べ78名）  
10月14日 紅葉観察会  
（下川町・矢文湖 11名）  
連絡紙：「ブイタウシ」132号～139号

2月16日 北海道観光局よりモニター受入れ  
3月9日 「雪とあそぼう」（博物館）  
（博物館との共催事業 30名）

通年で「なよろ国際雪像芸術祭実行委員会」への協力

#### 5) 名寄自然に親しむ会

設 立 昭和60年5月2日  
会 長 佐々木隆元  
会 員 数 150名  
連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地  
名寄市北国博物館(01654)3-2575

〔2001年度の活動〕

4月23日 「山川草木を育てる集い」  
天塩川流域記念植樹後援（土別市）  
5月～1月の第2土曜日  
小さな自然観察クラブ後援

#### 6) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日  
会 長 木ノ花政治  
会 員 数 35名  
連 絡 先 〒096-0034 名寄市西4条北3丁目  
名寄消防署内 松本 昇(01654)3-3319

〔2001年度の活動〕

4月日 定期総会（北国博物館 7名）  
5月～12月の第2土曜日  
小さな自然観察クラブ  
（市内一円 延べ187名）

#### 7) 北国文化会議

設 立 平成4年1月13日  
会 長 尾崎 良雄  
会 員 数 26名  
連 絡 先 〒096-0015 名寄市西5条南7丁目  
藤田健慈 (01654)2-1135

〔2001年度の活動〕

5月29日 定期総会（北国博物館13名）  
12月1日 ホワイトセミナー  
「クリスマスオブジェ講習会」  
（北国博物館 20名）  
2月2日 スノーランタンフェスティバル  
（名寄短大公園）  
2月9日 スノーランタンフェスティバル  
（東小学校）